2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療総合学科	科目	区分	専門分野	授業の方法	講拿	養演習
科目名	シニアリハビリ	必修/選	択のク	J 必修	授業時数(単位数)	30 (1	[) 時間(単位)
対象学年	2年	学期及び	曜時[後期	教室名	4	105
担当教員	阿守 勇介、他	病院リハビリテーション科勤務 姉妹校にて健康づくり指導者養成校教員として勤務					

《授業科目における学習内容》

高齢者の医学から得た知識より、特定高齢者の方を対象とした運動方法を学ぶ。また、実際の介護予防運動指導の現場で実際の運動指導方法を学ぶ

《成績評価の方法と基準》

1、定期試験または実技試験;70% 2、出席評価点:20% 3、平常点(授業態度・レポート):10%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

配布資料

《授業外における学習方法》

高齢者の医学の講義を復習しておくこと

《履修に当たっての留意点》

本科目で履修する内容について、学問的側面のみならず、現場での具体的な活用法を常に考察しながら理解を深める努力をすること。

	授業の 方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	講義の目的の理解、高齢化社会の現状を復習する		当該範囲の事前学習	
┨╓╗╏╕	我形式	各コマに おける 授業予定	オリエンテーション、特定高齢者向け運動指導の現状を学ぶ	教科書		
第	講義	授業を 通じての 到達目標	地域包括ケアシステムの現状より介護予防の現状を知る			
第 2 回	莪形式	各コマに		教科書	前回範囲の復習	
第	講	授業を 通じての 到達目標	介護予防事業に参加する		現場体験から得た知識や情報をまとめる	
3 🗓	義形式	各コマに おける 授業予定 現場体験①		教科書		
第	通じる 講 到達!		授業を 通じての 到達目標 介護予防事業に参加する		7F1.F1 /-1-FC) . > /F1 & /-1-244	
4	義形式	各コマに		教科書	現場体験から得た知識 や情報をまとめる	
第	講	授業を 通じての 到達目標	介護予防事業に参加する		現場体験から得た知識 や情報をまとめる	
5 形	義形式	各コマに おける 授業予定	現場体験③	教科書		

	業の ·法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 6 回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	介護予防事業に参加する		田根 <i>体</i> 験が2個を知識	
		各コマに おける 授業予定	現場体験④	教科書	現場体験から得た知識 や情報をまとめる	
7	講義形式	授業を 通じての 到達目標	介護予防事業に参加する		現場体験から得た知識 や情報をまとめる	
		各コマに おける 授業予定	現場体験⑤	教科書		
第	講義	授業を 通じての 到達目標	介護予防事業に参加する		現場体験から得た知識や情報をまとめる	
8 □	我形式	各コマに おける 授業予定	現場体験⑥	教科書		
第	講義	授業を 通じての 到達目標	介護予防事業に参加する		現場体験から得た知識	
<u>ы</u>	形 名コマに 式 おける 授業予定		現場体験⑦	教科書	や情報をまとめる	
第	10	授業を 通じての 到達目標	介護予防事業に参加する		現場体験から得た知識や情報をまとめる	
		各コマに おける 授業予定	現場体験⑧	教科書		
第	講義	授業を 通じての 到達目標	介護予防事業に参加する		現場体験から得た知識や情報をまとめる	
11 (iii)	我形式	各コマに おける 授業予定	現場体験⑨	教科書		
第	講義	授業を 通じての 到達目標	介護予防事業に参加する		現場体験から得た知識	
12 回	我形式	各コマに おける 授業予定	現場体験⑩	教科書	や情報をまとめる	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	介護予防事業に参加する		現場体験から得た知識	
13 □	形式	各コマに おける 授業予定	現場体験⑪	教科書	や情報をまとめる	
第	講義形式	授業を 通じての 到達目標	介護予防事業に参加する		現場体験から得た知識や情報をまとめる	
14		各コマに おける 授業予定	現場体験⑫	教科書		
第	講義形式	授業を 通じての 到達目標	現場体験の振り返り		現場体験から得た知識 や情報をまとめる	
15		各コマに おける 授業予定	まとめ	教科書		